

様式第5号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業実績書

補助金コース	ステップアップ コース	
事業の名称	岩谷堂城址顕彰事業	
事業の成果	<p>①岩谷堂城址の在りし日の姿をよりリアルに実感できるよう、『復元図入り大型説明板』を城址二ノ丸跡にある岩谷堂高校旧グラウンド傍に土地管理者(岩手県→岩谷堂高校長)の協力を得て、しかも一番入込のある桜花前に設置することができた。報道機関の協力もあって、訪れる多くの市内外からの注目を受けることとなり、年間通しての散策等の人々に、「城址の姿と歴史」を知る機会を与えることができた。</p> <p>②秋の研修会での「花巻城大手門復元」について大きな示唆を得た。</p> <p>③教育委員会の共催を得た歴史講演会では、【大谷吉継の指揮による織豊系城郭・岩谷堂城の様子】をつぶさに知ることができた。</p>	
事業の実施状況	実施期間	・31年4月1日から 令和2年1月15日まで
	実施場所	江刺区内（館山地内 館山史跡公園等岩谷堂城址）
	実施内容	<p>①かねて制作済みの『岩谷堂城址二ノ丸復元図』を活用して大型案内板を現地に設置した。</p> <p>仕様：外枠2.58×1.24 板面1.60×1 支柱高2.64(m)</p> <p>復元図のみならず所要の説明を加え、訪れる人々に歴史理解を深めかつ城址遺構の保全活用を促す目的である。</p> <p>②秋の研修は、当城と同様要害に建つ鍋倉城、大手門を復元した花巻城の両城を担当者の説明受け視察した。</p> <p>③新春開催の歴史講演会は、当城の織豊系城郭の特徴を学ぶことを主目的に開催して市民啓発に努めた。</p>
事業実施における役割分担	提案者が担った役割	大型案内板設置とそれにかかる協賛要請 & 設置手続き推進、市民参加型の研修会や歴史講演会の開催主体
	市が担った役割	財政的支援・事業展開への示唆を地域づくり推進課から、歴史講演会共催と関係者への聴講の呼びかけを教委から戴いた。
	その他の団体が担う役割	商工会議所支所→事業推進への指導協力、講演会への後援とPR。 地区振興会→案内板設置主体に当顕彰会と連名で名を連ねて戴いた。
事業の見通し	① 模型の制作。②二ノ丸への建物配置標識設置の工夫。③地域での出前講義開催。④市史跡指定を得て城址全域保全を協働で進めたい。	
今後の課題	市の「担当課」に期待する事項→ 市史跡指定の促進。歴史遺産活用の推進。	

備考 1 事業の成果、事業の実施状況、事業の見通し及び今後の課題は、詳細に記入すること。

2 事業実施に関する成果品、写真その他の参考資料を添付すること。

様式第2号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業収支決算書

1 収 入

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	増減額	説 明
補 助 金	300,000	300,000 /	± 0 /	奥州市補助金 300,000円
顕彰会自己資金	20,000	14,400 /	▼ 5,600 /	岩谷堂城址顕彰会一般会計より 14,400円
協賛金	150,000	180,000 /	+ 30,000 /	会員企業からの協賛金 ・ 180,000円
合 計	470,000	494,400 /	+ 24,400 /	

2 支 出

項 目	予算額	決算額	増減額	説 明
大型案内板設置費	422,000	464,400 /	+ 42,400 /	大型案内板：制作設置委託料 464,400円 /
報 償 費	40,000	30,000 /	▼ 10,000 /	歴史講演会講師謝礼 30,000円 /
印刷製本費	6,000	0 /	▼ 6,000 /	
手数料	2,000	0 /	▼ 2,000 /	
合 計	470,000	494,400 /	+ 24,400 /	